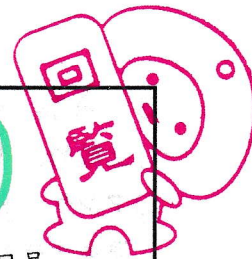




# 上石津学園だより



令和6年8月29日号  
大垣市立上石津学園

## 「主体性を伸ばす」2学期に向けて

長い夏休みが終わり、いよいよ2学期が始まります。授業や行事が多くあり、子どもたちにとっては頑張っ  
て自分を大きく成長させることができる2学期です。自分の頑張りたいことを明確にし、「ひたむきに  
頑張れた経験」や、「仲間とともに頑張れた経験」を積み重ねていく中で、自分のよさを伸ばす姿や、  
新たなことに挑戦する姿をさらに増やしていくことのできる2学期となることを期待しています。

さて、1学期の終わりに「学校教育目標アンケート」のお願いをしました。90%以上の回答をいただき、  
ありがとうございました。次にありますように、学校を応援していただける声がたくさんありました  
ことにも感謝申し上げます。そうしたご意見とともに、アンケートの結果についてお伝えします。

### 1 保護者の皆様からの声（一部）

- ◆学校が楽しいと言っているので、いろんなことを体験してどんどん吸収してほしい。
- ◆同学年の子が増え、学校が楽しそうで毎日話を聞くのがこちら楽しみです。これからもたくさん  
のこを経験をいろんなことを吸収してほしいです。
- ◆今後も校内での様々な取り組みを配信して案内していただけるとありがたいです。
- ◆子どもたちのことを大切に想い、ご指導いただき、いつもありがとうございます。ボランティアの方  
にも、大変お世話になっております。微力ながら、子どもたちのため、先生方のお力になりたいと思っ  
ておりますので、これからもどうぞ宜しくお願いいたします。

### 2 アンケート結果 ※概ね達成できていると回答している人数を%で表しています。

	項 目	児童生徒	保護者
1	学習内容が分かる。（説明できる）	85.1	75.5
2	発言の時は大きな声で分かりやすく発言。	87.0	
3	人の話をよく聞いている。	92.4	73.8
4	ICTを活用して学んでいる。	95.6	72.4
5	家庭学習に継続して取り組んでいる。		65.7
6	自分で課題を見つけたり、進んで学習したりしている。	89.5	40.0
7	任された活動に責任をもって取り組んでいる。	96.0	91.0
8	話し合いで、仲間の話を最後まで聞いたり、自分の考えを話したりしている。	95.3	
9	夢や目標に向けて続けて取り組んでいる。	86.2	57.5
10	自分にはよいところがあると思う。	79.4	
11	自分の気持ちや思いを周りの人に伝えている。	83.7	
12	いじめは絶対にだめだと思う。（児童生徒） お子さんは人の嫌がることを言ったり、したりしていない。（保護者）	99.2	88.1
13	進んで挨拶する。	92.0	78.7
14	スマホやゲームなど家庭での約束を守って使用している。		55.5
15	学校から家庭への連絡はよく伝わっている。		63.2

### 3 考察・今後に向けて

【比較的、「達成度が高い」又は「向上している」内容】

#### ○アンケート7「任された活動に責任をもって取り組んでいる」

児童生徒の結果が96%、保護者結果が91%を超えています。学校で任されている係や委員会の活動、その他にも部活動や児童生徒会活動などに責任をもって取り組んでいるだけでなく、家庭でもお手伝いなどの役割について責任をもって取り組んでいることが大きな要因となっていると考えています。今後も一人一人の取組を見届けながら、そのがんばりを認め、広げていくことで充実感を高めていきたいと思います。

#### ○アンケート12「(児童生徒) いじめは絶対にだめだと思う」「(保護者) お子さんは人の嫌がることを言ったり、したりしていない。」

アンケート12で児童生徒の結果が99.2%、保護者の結果が88.1%でした。いじめや差別を許さない心は長い期間をかけて育まれていくものです。保護者のみならず地域全体で育まれてきたおかげであると考えます。今後も、挨拶や呼称の取組を継続するとともに、一人一人の心と人権を大切にして、細やかな指導を保護者の皆様と共有して進めていきたいと思います。

【さらに達成度の高まりを期待する内容】

#### ◆アンケート6「自分で課題を見つけたり、進んで学習したりしている」につながる指導を引き続き行います。

児童生徒の結果が89.5%、保護者の結果が40%でした。児童生徒は学校生活において各活動に主体的に取り組んでいると感じている一方、保護者は家庭学習の様子を中心に評価されたのではないかと分析しています。また、アンケート9「夢や目標に向けて続けて取り組んでいる」で児童生徒の結果が86.2%、保護者が57.5%でした。この数値も同様の理由からかもしれません。アンケート10「自分にはよいところがある」では、児童生徒のみの回答で79.4%となっています。普段から教師や仲間等から「よさ」や「頑張り」を認められていても児童生徒本人は、自分の姿は十分であると感じていないのかもしれません。

今後は引き続き、学校では家庭学習などの進め方や確かめ方について定期的に指導します。

また、ご家庭におかれましても、家庭学習への見届けや励ましとともに、一人一人の頑張りについて将来の夢や目標とつなげ、継続して声かけしていただけることをお願いします。

#### ◆情報モラルに関する指導を引き続き行います。

アンケート14「スマホやゲームなど家庭での約束を守って使用している」で保護者の結果が55.2%になっています。最近では、スマホを持つ児童生徒も増え、スマホを通じて事件に巻き込まれるというニュースもよく聞かれます。家庭教育学級でも情報モラルにかかわる講演を企画しています。また、校内でも引き続き定期的に指導していきます。ご家庭におかれましても目的意識をもって取り組むことを充実することや、家庭でのテレビやゲーム、スマホ等に関する約束(利用時間やフィルタリンなど)を改めて確認することや、見届けていただくことについてお願いします。

※お忙しい中、アンケートに回答いただきまして、大変ありがとうございました。また、上記の他にも保護者の皆様からいただいた貴重な御意見やご意見については、今後の教育活動に反映させていきます。また、ご質問に関しては、別にまとめ、後日連絡させていただく予定です。

## ■連絡とお知らせ

- 1 新学期が始まりましたが、まだ暑い日が続きます。ご家庭でも、お子様の体の様子や生活リズムはもちろん、服装や持ち物についても引き続き見届けていただきますようお願いいたします。
- 2 「学校だより」及び「バスの運行表」について、デジタルでほしいというお声が多くあります。そこで、来月号から紙媒体での配付はせず、スマート連絡帳にPDFとして添付したものを配付します。ただし、地域にはこれまで同様、紙媒体での配付となります。ご理解とご協力をお願いいたします。